



2024年8月9日

各位

会社名 株式会社 フジマック
代表者名 代表取締役 熊谷 光 治
(コード番号 5965 東証スタンダード)
問合せ先 管理本部長 宮田 貴 司
(TEL 03-4235-2200)

第2四半期（中間期）業績予想と実績の差異及び

剰余金の配当（中間配当）並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ

2024年2月9日に公表しました第2四半期（中間期）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2024年6月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）について、下記の通り決議いたしましたのでお知らせするとともに、2024年2月9日に公表しました期末配当予想も修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値との差異について

(1) 2024年12月期第2四半期（中間期）連結業績予想との差異（2024年1月1日～2024年6月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する中間純利益 (百万円)	1株当たり 中間純利益 (円 銭)
前回発表予想（A）	20,000	1,300	1,330	890	67.91
実績値（B）	22,859	1,466	1,612	993	75.78
増減額（B－A）	2,859	166	282	103	—
増減率（％）	14.3	12.8	21.2	11.6	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年12月期中間期)	17,708	736	964	625	47.75

(2) 2024年12月期第2四半期（中間期）個別業績予想との差異（2024年1月1日～2024年6月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	中間純利益 (百万円)	1株当たり 中間純利益 (円 銭)
前回発表予想（A）	18,000	605	780	520	39.68
実績値（B）	20,483	864	1,112	740	56.51
増減額（B－A）	2,483	259	332	220	—
増減率（％）	13.8	43.0	42.6	42.4	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年12月期中間期)	16,203	449	764	503	38.38

(3)実績との差異の理由

第2四半期(中間期)につきましては、当社グループのお客様である外食産業、宿泊施設、レジャー産業などで、訪日旅行客の増加などによりインバウンド消費が堅調に推移しました。

また、人手不足を背景とした省人化ニーズの高まりを受け、省人対応厨房機器の需要も堅調です。

上記等の理由により売上高が増加した事で、連結・個別ともに増収増益となりました。

また、通期の業績予想につきましては、依然として経営環境が先行き不透明な状況にあることから、当初の予想数値を据え置いております。

2. 剰余金の配当(中間配当)並びに期末配当予想の修正について

(1)中間配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2024年2月9日公表)	前期実績 (2023年12月期)
基準日	2024年6月30日	同左	2023年6月30日
1株当たり配当金	15円00銭	10円00銭	0円00銭
配当金総額	196百万円	—	—
効力発生日	2024年9月10日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

(2)期末配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	合計
前 回 発 表 予 想	10円00銭	14円00銭	24円00銭
今 回 発 表 予 想		15円00銭	30円00銭
当 期 実 績	15円00銭		
前 期 実 績 (2023年12月期)	0円00銭	24円00銭	24円00銭

(3)理由

当社は、株主の皆様への利益還元を充実させていくことを経営の重要課題の一つと考えており、業績の伸長度、財務状況、配当性向等を総合的に勘案して安定した配当を継続的に行うとともに、内部留保の充実を図ることを基本方針としております。

この基本方針に基づき、2024年12月期の業績等を総合的に勘案して、1株当たりの中間配当につきましては、前回予想(2024年2月9日発表)の10円から5円増額し、15円とすることを決定し、期末配当予想につきましても修正いたします。

(注)業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際にはこれらの予想値と異なる場合があります。

以 上